

全校朝会 校長先生のお話

「心を一つにするとは」

おはようございます。

みなさんは、「237人の力～心を一つに～」という素敵な運動会のスローガンを決めてくれました。今日は「心を一つにする」とはどういうことか考えてほしいと思います。

先生が前に立って、何も注意しなくても全員が静かに話を聞くことができることも「心を一つにする」ということだ校長先生は思っています。

昨日の運動会予行練習で気になったことを3つお話します。そして、「心を一つにする」練習をします。

まずは、「気を付け」「休め」「礼」の姿勢です。

「気を付け」は両足のかかとをピッタリと付け、つま先は握りこぶし1つ分を開けます。手は中指をしっかり伸ばして、その他の指は中指にそろえます。そして、手は身体の真横にしっかり付けます。そして、両肩を少し後ろの方にさげ、顎を少し引くと、かっこ良くなります。

「休め」は左足を肩幅で開き、手は後ろで組みます。

「礼」は30°腰を支点にして軽く前傾姿勢になります。視線は少し下に向けます。そして、「礼」と言われてから、1・2・3のリズムで「礼」をして「気を付け」の姿勢に戻ります。

（「気を付け」「休め」「礼」の練習をする。）

次に、ラジオ体操のことです。ラジオ体操は「踊り」ではなく「体操」です。まっすぐ肘をのばして腕を真上にあげたり、横に上げることが多い体操です。まずは、まっすぐ両手を真上にあげましょう。そのときには、腕は耳に付けます。指先まで伸ばします。横に上げるときは少し斜め上にあげると綺麗に見えます。そのことを意識してやりましょう。

（手を真上に上げたり、横に上げたりする練習をする。）



最後に、校歌です。少し声が小さかったように思います。録音したCDに合わせて歌うのが難しいのと、1番の歌詞をしっかりと覚えられないといけないので、まずは歌詞を覚えましょう。そして、大きな声を出すためには、その前に息をしっかりと吸うことです。それを意識してCDに合わせて歌ってみましょう。

（CDに合わせて、校歌の1番を歌う練習をする。）

とても大きな声で歌えていて良かったです。

当日は、みなさんが掲げたスローガン「心を一つに」を意識して取り組みましょう。